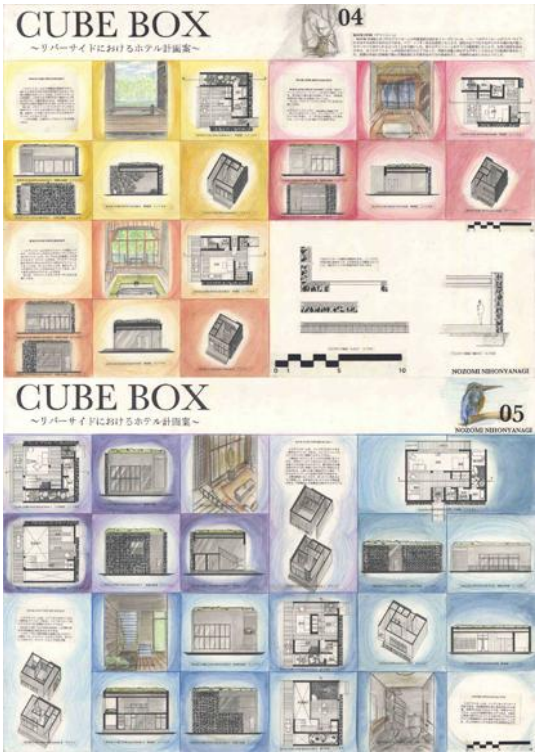
銅賞　二本柳望君

釧路工業高等専門学校建築学科　　CUBE BOX ～リバーサイドにおけるホテル計画

十勝川の河岸を計画地として選定した、ビジターセンターとロックキューブと名づけられたルーム群から構成されるホテル計画。玉石の積み上げの外装表現が意図することの全てを特徴づける。現地での採取も可能であろう素材によって、立地性と建築の性格付けを明確にするものであり、評価される。ビジターセンターにおける機能構成やロックキューブにおけるルームタイプの多彩な展開など、計画の魅力づけもうかがえる。四季を感じるホテルをテーマにするが、プレゼンテーションにおける色づかいや表現が、意図した心地よさをより表現するものであって欲しかった。

（文責：渡邊　広明君）